

# 「時間割を比べよう」

-Hi, friends! Lesson 7 Lesson 8 -

高学年 平成26年9月30日(火) 21Q (7時間)  
 附属新潟小学校 教諭 茂木 智弘

## 1 目指す姿

互いの国の時間割について伝え合うために、比較・関係付けるすべを用いながら、新しい英語表現・語彙を駆使して意思疎通を図り、日本とアメリカの時間割の違いや共通点について知る(Cn)ことができる。

## 2 単元の計画

	【学習活動】	【働き掛け】	Q
一次	<p>○ 課題解決のための既存のコミュニケーションの図り方から日本の時間割を説明しようとする。 (比較するすべ)</p> <p>無理だ。だって、時間割の英語の言い方が分からないから。(時間割は、どの国も同じかな、違うかな)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>既存事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決のための既存の英語を使ったコミュニケーションの図り方</li> <li>・既存の生活経験からの外国の学校のイメージ</li> </ul> </div> <p>○ 時間割にかかわる新しい英語に慣れ親しむ。 (比較するすべ)</p> <p>What's this? What do you study on 曜日?などの受け答えが必要だ。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>(アメリカの時間割を提示して)「ゲストティーチャー(以下 Carly)さんから日本の小学校の時間割を知りたい」というお願いがありました。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>既存の英語を使ったコミュニケーションの図り方では、解決できない時間割についての課題を提示する。【働き掛け1】</b></li> <li>◆ 提示された課題を解決できそうか問う。</li> <li>◆ コミュニケーションに必要な英語表現・語彙を考えさせる。</li> <li>◆ <b>課題解決に必要な新たな英語に慣れ親しませる。【働き掛け2】</b></li> </ul>	9 Q
	<p>○ 実際に Carlyさんとコミュニケーションを図り、伝わらない困難点に遭遇する。</p> <p>・あれ、上手く伝わらないな。          ・アメリカの時間割の library って図書室で読書するのかな。          ・総合的な学習の時間を理解してもらえていないな。</p> <p>○ 困難点を学級全体で共有する。</p> <p>・多分伝わったと思うけど、少し伝わらなかった所もあるかも。          ・知らない英語が出てきて分からなくなった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ テレビ電話で Carlyさんと出会让せる。</li> <li>◆ <b>班でコミュニケーションを図らせることで、困難点に気付かせる。【働き掛け3】</b></li> <li>◆ 課題が解決できたかを問う。</li> </ul>	
	<p>○ 既存事項をもとに新しい英語と組み合わせて解決策を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>分かったことや上手く意思疎通できなかった困難点を共有させ、解決策を考えさせることで、課題解決の見通しをもたせる。【働き掛け4】</b></li> </ul>	

- ・ library は、What's this? と聞いて、答えてくれたら、What do you do? と聞いてみよう。
- ・ 総合的な時間の学習は、説明が難しいから、Welfare, Career と写真を組み合わせて説明しよう。

※働き掛け 4 と 5 は繰り返す。

**既有事項**

- ・ 課題解決のための既有的英語表現
  - ・ 語彙を使ったコミュニケーションの図り方
  - ・ 日本語のコミュニケーション経験

- コミュニケーションから考えた解決策の妥当性に気づき、互いの時間割を知る。(関係付けるすべ)

- ・ 総合的な学習の時間が伝わらなかったの、写真と Welfare and Career と言ったら伝わった。
- ・ 日本の時間割の掃除の時間を指しながら、Cleaning time と言って、アメリカの時間割を見ながら Where? と言ったら、アメリカには掃除の時間が無いことが分かった。

- 新しいコミュニケーションの図り方を獲得し、日本とアメリカの時間割の違いについて知る。(関係付けるすべ)

- ・ 授業がある順に説明をしたらきちんと伝わった。
- ・ 総合的な時間は、ジェスチャーと写真を交えて、I study Welfare and Career education と言ったら伝わった。
- ・ What do you study in Reading? と聞いたら、Reading の教科の内容を教えてください。

◆ 再度コミュニケーションを図らせ、課題解決に向かわせる。【働き掛け 5】

◆ 課題が解決できたかを問う。

◆ Carlyさんとコミュニケーションを図る中で、時間割についてどんなことが分かったのか、またそれはどんな工夫をしたからなのかを記述させる。【検証のための働き掛け】

**3 内容の関連**

[第5・6学年]

中心となる見方や考え方

英語を使った

コミュニケーションの図り方

- ・ ‘like’ や ‘trun’ などを使った英語表現・語彙。
- ・ ‘like’ や ‘trun’ などを使ったコミュニケーション場面において、必要な英語表現・語彙、伝達技能など。

[第5・6学年 時間割を比べよう]

中心となる見方や考え方

英語を使った

コミュニケーションの図り方

- ・ ‘What's this?’ や ‘What do you study on 曜日?’ を使った英語表現・語彙。
- ・ 時間割についてのコミュニケーション場面において、必要な英語表現・語彙、伝達技能など。



